



本 庄

ロータリークラブ会報

47 - 30 第 2278 回 例会 2月4日(木) 2010年2月25日(木) 発行

2009~10 年度 国際ロータリー会長 ジョン・ケニー 第 2570 地区 ガバナー 加藤玄静
会長 田中 克 会長エレクト 戸谷清一 副会長 武井包光 副会長 杉山淑子 幹事 今泉憲治

《本日の例会》

卓 話

進 行 S A A 福島文江
点 鐘 午後 12 時 30 分 田中 克 会長
国 歌 君が代
ソング 奉仕の理想

〔会長挨拶〕 田中 克 会長



皆様、こんにちは。本日も例会出席御苦労様です。節分も過ぎ本日は立春で暦の上では春ですが、赤城下ろしで寒さも一段と身にしみる昨今です。しかし、梅の花も 2 ~ 3 分咲きになり、福寿草も力強く開花し、間違いなく春は日一日と近づいております。本日の御客様を御紹介申し上げます。

志木 R C 次年度地区幹事の 大野 栄治様
" 次年度地区大会実行委員長の 神山 昌之様
地区国際奉仕委員長の 茂木 正様
米山奨学生の 呉 龍昌君

以上四名の御客様です。歓迎を申し上げます。
のち程、スピーチを御願ひ致します。

- ・ 2 月は世界理解月間です。茂木委員長には関連した卓話を御願ひ致します。
- ・ 2 月 1 9 日 (金) の I M には 4 0 名の参加申し込みがありました。1 1 : 3 0 分にグランドにて昼食。1 2 : 0 0 バスにて出発となります。当クラブ「森づくりで地区に貢献する本庄 R C 」をテーマとして発表。
- ・ 小此木昭二元会員が 2 月 1 日ご逝去。ご冥福をお祈り

致します。告別式は 2 月 5 日午後 1 時本庄セレモニーにて

- ・ 書き損じはがき回収に御協力を
- ・ 2 月 5 日第四グループの会長・幹事会が寄居にて開催。田中、今泉が出席。以上にて、会長報告と致します。

〔幹事報告〕 今泉憲治 幹事



みなさんこんにちは、幹事報告をいたします。

1 月 21 日に下期の会費を引き落としさせていただきましたが、直接現金で納入していただく方は早めに事務局までご持参ください。

国際ロータリー ロータリー財団より 2008-09 年度年次報告が届いております。

ガバナー事務所より第 2 回「入会 3 年未満会員研修会」開催の案内が届いております。

ガバナー事務所より「国際ロータリー世界本部からのメール」が転送されてきております。

本庄市ボランティアグループ連絡会から 3 月例会の開催案内が届いております。

社会福祉法人本庄市社会福祉協議会より福祉教育講演会の開催案内が届いております。

以上で幹事報告を終わります。書類を回覧しますのでご覧ください。

〔表 彰〕 ポール・ハリス・フェロー

矢島淳一 会員・中島高夫 会員・福島文江 会員

地区大会報告 岡崎正六 記念ゴルフ大会会長

米山奨学生
御礼と挨拶

呉 龍昌君

平素国際理解と奉仕にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

次年度地区幹事

志木 R C 大野 栄治様

今私は地区に出向させていただき、国際奉仕部門委員長というお役で活動をさせていただいておりますが、多くの青年たちと交流させていただく中で感じていることや、また地区で行っているネパールへの支援と、また昨年日豪青年訪問団員として PERTH に行ってみてきたことも少しお話をさせていただきたいと思います。



このロータリークラブの活動の原点は奉仕、それも広く世の中や海外に目を向けることであると思います。よく海外どころかまずは、足元に目を向けてといわれますが、それもおっしゃるとおりです。しかし青年たちを見ていて、今自分達が享受している生活や環境が、この世界で当たり前と考えているような観があります。それは青年達への教育不足ということもあるでしょうし、結果として日本の青年たちは世界の、それも開発途上の国の青年たちに比べると、日本の青年たちが精神的に幼いような気さえしています。

次年度地区大会実行委員長

志木 R C 神山 昌之様

オーストラリアやネパールに限らず、可愛い子には旅をと昔から言われているように、機会を見つけては海外に送り出したいと願っています。それも単に旅ということだけではなく、行った地域になるべく入り込んで体験させること、自分達との生活の違いや、考えを体験することによって、ずいぶんと考えが変わってくると思います。自分の置かれている環境がどんなに恵まれているかを、是非感じて欲しいとおもっていますし、それを理解して頂くのが私たちの活動の一つの在り方であると思っています。



外に出ることによって自分が見えてくる、自分の国のこれからの在り方さえ考えられると思えるのです。戦争は良くないことに決まっていますが、日本が過去においてそれを選ばずには済まなかったこと、また今でも戦争が国際紛争を解決するための一つの手段としているのがこの世界であること、過去に戦争をしたことは世界で日本人が一人で悪くて犯した犯罪と思っている若い人がいる、また教育がそう教えている、そうした考えを正すことが大切だと考えています。私たちは自分たちのこの国を守るためにこそ働き、そしてその意思を親祖先から引継ぎ、もっと豊かな平和な国にするためにこそ生かされていると思っています。

〔卓話〕

地区国際奉仕部門委員長

On To モントリオール委員長

茂木 正 様



話はそれですが、今から約 400 年前、仙台藩の伊達政宗は、支倉常長を 180 名の人員と共にスペインに送っています。当時の最先進国スペインとの通商という目的のためでしたが、その 8 年近くの長い航海の後 180 名すべてが帰国できたわけではなかったようです。病死したりしたものはともかく、生きて異国の地でその生涯を終えた人達がありました。中国に渡った遣唐使などもそうした人々であると思います。ちなみに仙台の月の浦から出た一行はメキシコのアカプルコに渡り、陸路で大西洋に出てキューバに渡りそこからカナリア諸島に行き、その後ジブラルタルから地中海に入りセヴィリアのコリアデルリオという町でスペインに上陸して陸路でマドリードを目指しています。その後ローマに皇帝に面会に行ったりしていますが、その上陸地コリアデルリオという町に実

卓話者：茂木 正 (本庄 RC)

入会年度：2000 年 12 月 7 日

ロータリー歴：2009 年～2010 年度 (本年度)

地区国際奉仕部門委員長

職業分類：人材派遣

は JAPON という姓を持った人々が現在 832 名住んでいます。

その人々の先祖をたどると五人の侍にたどり着くといわれています。スペインでは生まれた子供はその両親から姓を引き継ぎます。今でも多くの日本人の祖先を持つといわれているその町ですが、今でも生まれてくる子供にその特徴でもある、蒙古班が現れると聞きます。たった五人の侍が残したその足跡が 400 年も経った今でも残っていることに感動します。五人の侍たちがどんな気持ちで彼の地に留まりその後の生活を送ったか分かりませんが、遠い異国で故郷に思いをはせながらその想いを子孫に託していったに違いありません。そしてそうした想いは私たち一人ひとりにも託されているはずで、私たちはその祖先の思いに伝える為にも私たちの家族はもちろん、地域や国の発展を考えてゆかなければならないと思っています。

先人の意思、それを引き継いで行く私達の意志、そうしたものを私達は持って生き抜いてゆこうとしているわけですが、海外に行くことによって自分や自分達の国が見えてくるといったことは良くあります。まさしくそうしたことを私は望んでいます。私達やこれからの時代を引き継いでゆく若者達が、祖先の築いてきたこの世の中をもっと善くしてゆこうと気付くことが青年たちを海外に行かせようとする一番の動機であります。

開発途上の国々では上を向いて、日々、若い人や子供達さえがんばっています。今、日本を未曾有の荒波が経済に限らず押し寄せてきています。私達は家族を守ることはもちろん、これからの日本を他国から守って育ててゆこうと強く願っています。それこそが青年の目を海外に向かせ、この世界を見て自分達を考え、これからの日本をそしてこの地域を守り育てていって欲しいとする私達の願いを達成させることだと考えています。どうか今後とも国際奉仕にご理解とご指導を賜りますようお願いいたします。報告とさせていただきます。

【ニコニコBOX】

地区幹事 志木RC 大野栄治様

「今日は、お世話になります。今は加藤ガバナー・真下地区幹事に御指導頂ながらエルクト事務所で工作中です。今後共よろしくお願い申し上げます。」

次年度地区大会実行委員長 志木RC 神山昌之様

「初めての訪問です。お世話になります。」

狩野輝昭

「書き損じの葉書の回収にご協力下さい。」

春山茂之

「本庄ロータリーへ、ようこそ。志木ロータリー神山次年度地区大会実行委員長、大野地区幹事頑張って下さい。」

真下恵司

「ようこそ志木RCより、神山次年度地区大会実行委員長、大野地区幹事頑張って下さい。」

茂木 正

「拙い活をさせて頂きませんが、宜しく願い申し上げます。」

飯塚明男

「風邪がはやっています。体に気を付けましょう。」

野澤章夫

「書き損じはがきを回収しております。御協力お願いします。」

関口礼子

「オーストラリアチームも帰ったそうですね。」

「今月は世界理解月間です、茂木正地区国際奉仕部門 On.To モントリオール委員長卓話宜しくお願い致します。」

田中 克 澁澤健司 茂木 聡 岡崎正六 下山正男
高柳育行 萩原達夫 八木茂幸 橋本恒男 横尾 巧
今泉憲治 金井福則 福島文江 戸谷清一 中島高夫
石原輝弥

「茂木 正会員卓話よろしくお祈いします。」

坂本雄一 中村浩史 藤井 仁 竹並栄一郎 三宅健吉
内野昭八郎 金井直樹 武井包光 渋谷修身 春山茂之
杉山淑子 矢島淳一 梅村孝雄 笠原 勝 五十嵐敦子

【出席報告】

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席 会員数	出席率
69名	5名	64名	55名	92%

次回プログラム

2月25日(木) 午後6時30分 夜間例会
埼玉グランドホテル

広聴広報委員会 矢島淳一・飯塚明男・岩淵富男・塚越 茂・笠原 勝・山田喜一

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 埼玉グランドホテル本庄 700号
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

例会場 埼玉グランドホテル本庄
Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp
ホームページ

<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>